

ありえない

第42回 ポルト国際映画祭 審査員スペシャルメンション

この子は邪悪

南沙良

大西流星(なにわ男子) 桜井ユキ

渡辺さくら 桜木梨奈 稲川実代子 ニノ宮隆太郎

玉木 宏

監督・脚本：片岡 翔 音楽：渡邊琢樹 主題歌：グスの極み乙女「悪夢のおまけ」(GACI RECORDS / WARNER MUSIC JAPAN)

製作：中西一雄 小西啓介 久保田修 吉田尚子 プロデューサー：遠山大輔 村山えりか 橋立聖史 スーパーバイジング・プロデューサー：久保田修

撮影：花村也寸志 照明：永田英則 美術：野々垣聡 録音：吉方淳二 装飾：中山まこと 編集：山本彩加 整音：山口満大 音響効果：勝亦さくら VFX：佐野和信

衣裳：篠塚奈美ヘアメイク：知野香那子 助監督：安川徳寛 ライン・プロデューサー：三好保洋 制作担当：角田 隆 宣伝プロデューサー：上阪 優

製作：「この子は邪悪」製作委員会(カルチュア・エンタテインメント、ハビネット・ファントム・スタジオ、C&Iエンタテインメント、TCエンタテインメント) 製作幹事：カルチュア・エンタテインメント 制作プロダクション：C&Iエンタテインメント Lamp.

配給：ハビネット・ファントム・スタジオ TSUTAYA CREATORS' PROGRAM FILM 2017 準グランプリ作品企画 ©2022「この子は邪悪」製作委員会 AFF (R15)

happinet-phantom.com/konokohajyaaku

[Twitter](#) [Instagram](#) [TikTok](#) @konokohajyaaku #この子は邪悪

9.1

予想外のストーリー 想定外のラスト 世にも奇妙な 謎解きサスペンス

かつて一家で交通事故に遭い、心に傷を負った少女・窪花。
心理療法室を営む父・司朗は脚に障害が残り、母・繭子は植物状態に、
妹・月は顔に火傷を負った。
そんな花のもとに、自分の母の奇病の原因を探る少年・四井純が訪れる。
やがて花は純と心を通わせていくが、
ある日突然、司朗が5年ぶりに目を覚ました繭子を連れて家に帰って来る。
司朗は“奇跡が起きた”と久々の家族団らんを喜ぶが、
花は“あの人はお母さんじゃない”と違和感を感じる。
その時、街では謎の奇病が広がっていた…。



「こんな偽物の家族だよ」

くぼ はな
窪花
不登校の少女



「全部繋がってるのかもしれない」

よっし じゅん
四井 純
幼馴染の少年



くぼ しろう
窪 司朗
催眠をかける父
洗脳みたいな事も出来る?



お母さんのふりをしてる?

くぼ まみこ
窪 繭子
別人のような母



くぼ つき
窪 月
死亡したはずの妹
顔をしっかり見た事ある?

「嘘を愛する女」「哀愁しんでれら」を輩出したTSUTAYA CREATORS PROGRAM FILM 2017の準グランプリ作品を映画化!
主人公・窪花役に「志乃ちゃんは自分の名前が言えない」で数々の新人賞を受賞し、「ドラゴン桜」「鎌倉殿の13人」で注目を集める南 沙良。また、主人公の幼馴染・四井純役に本作で初の単独映画出演を飾り、「鹿楓堂よついろ日和」「彼女、お借りします」で人気を誇る大西流星(なにわ男子)。そして、主人公の母・窪 繭子役に「真犯人フラグ」の桜井ユキ、主人公の父・窪 司朗役に「マイファミリー」の玉木 宏などが出演している。

監督・脚本は「ノイズ」「ネメシス」で脚本を手がけた新鋭・片岡 翔が務め、主題歌は独自のポップメロディを奏でる4人組バンド・ゲスの極み乙女が書き下ろしている。世界三大ファンタスティック映画祭の一つ、第42回ポルト国際映画祭のファンタジー部門にて審査員スペシャルメンションを獲得した、予想外のストーリーと想定外のラストが待ち受ける、世にも奇妙な謎解きサスペンスが遂に公開!

9.1(木)ROADSHOW

オリジナルクリアファイル(数量限定)付
ムビチケカード ¥1,500(税込)発売中!

※8.31(水)までの販売 ※一部劇場を除く

